

TOPICS 01

400年以上続く伝統工芸品

高取焼を県知事指定特産工芸品に指定

県では、郷土色豊かで、技術・技法が50年以上の歴史を有する伝統的な民芸品・工芸品を、県知事指定特産民工芸品として指定し、伝統産業の振興に取り組んでいます。

3月26日、高取焼(製造地:東峰村、福岡市、直方市、筑紫野市、添田町)を新たに指定し、現在36品目を指定しています。

高取焼 (たかとりやき)

高取焼は、黒田藩の御用窯として盛況をみせた遠州七窯の一つ。陶器でありながら磁器のような薄さと軽さが持ち味で、精密な工程、華麗な釉薬、きめ細かく繊細な生地が特長です。

慶長7年に、直方市の鷹取山の麓、永満寺宅間に開窯したことに始まり、福岡県内のさまざまな土地を幾たびも移窯・増窯してきました。

その変遷に伴った作風の違いも魅力です。

問 高取焼振興会

☎0946-74-2810



茶入



高取焼の成形工程

(写真:高取焼振興会)

福岡県知事指定特産民工芸品のロゴマークが完成!!

福岡県知事指定特産民工芸品の認知度を向上させ、ステータスを高めていくため、ロゴマークを作成しました。

福の旧字「福」をモチーフに、「はね」や「とめ」など漢字の形状にある伝統感や、肉太の線が持つ力強さ、そして、右下の「田」の部分に県花「梅の花」の彩りを添えて、民芸品・工芸品の魅力を表しています。



福岡県知事指定特産民工芸品

詳しくはこちら



問 観光政策課

☎092-643-3454

FAX092-643-3431

TOPICS 02

建設産業魅力発信サイト オープン!



私たちが生活するうえで欠かせない建物や道路、橋などを造る建設産業。この産業で活躍する人材を確保するため、仕事内容や魅力を分かりやすく伝えるサイトがオープンしました。建設産業を職業候補の一つとして考えてみませんか?

これから就職を考える若い世代の人や、転職を考えている人に見てほしい!



高校生が現場を紹介!!

高校生リポーターが工事現場を取材し、建設産業を実体験した様子を動画で紹介



工場の仕事は厳しそう!と思っていたが、ビルを造る現場を取材して、技術を生かして仕事をする職人さんは“カッコいい”し、やったことが形に残る、達成感を感じられる仕事だと思いました!

高校生リポーター クルミさん



●その他の主なコンテンツ

鉄筋工事業や大工工事業など現場を動かす29業種の仕事内容を紹介

企画・計画を行う建設コンサルタントや建築士の役割を詳しく紹介

建設産業を学べる学校や、県が開催する建設産業魅力発信セミナーなどイベント情報を紹介

建設産業のDX化や働き方改革など、最新動向を紹介

ホームページはこちら



問 建築指導課

☎092-643-3720

FAX092-643-3754